



令和7年度
 生徒会スローガン

Action～全員の思いで創る新しい北中～

【スローガンに込めた思い】 生徒会執行部より

私たちの学校生活を振り返り、自分たちに足りない力を出し合うと、行動力や意見を出す力をもっとつけたいという意見が出ました。そこで考えたスローガンが「Action～全員の思いで創る新しい北中～」です。「Action」という言葉には、学校生活や行事の中で全校生徒が主体的に行動し、多くのことにチャレンジしながら学校をよりよくするために一歩踏み出そうという思いを込めました。また、「全員の思いで創る北中」というサブテーマには、生徒全員の意見や思いを大切に、協力し合い新しい北中を築いていきたいという思いが込められています。役員としても、新たな取組を行い、アイデアや思いをしっかりと形にするために、積極的に行動していこうという姿勢を持って頑張ります。

令和7年度の生徒会スローガンが決定しました。「Action～全員の思いで創る新しい北中～」です。一週間ほど前に、生徒会執行部の子どもたちがこのテーマを果として校長室に持ってきました。少し緊張気味ではありましたが、テーマ設定の理由を説明する日はとても真剣で、そしてキラキラと輝いていました。「行動」として「思い」という言葉と大切にしていることがよく伝わってきました。「行動」とは「考動」と表現することもありますが（造語）、全員の意見や思いを大切にしたい！という考え方が「考動」であり、生徒会が目指す姿なのだと感じました。

全校生徒で新しいことに挑戦することは、今ここにいる105名の子どもたちにしかない新しい伝統へとつなげていきます。その一歩を踏み出すことは大変な勇気がいることです。子どもたちのその大きな一歩を私たち大人は応援し、行動の背中を押し進めたいと思います。この素晴らしい生徒会スローガンが、決してお食事中に終わらないようにがんばってほしいと思います。最後に、何らかの成果（具体的なもの）が見えることを楽しみにしています。



1年生 集団宿泊教室～学びと日常に生かす～

一泊二日の集団宿泊教室が無事終了しました。素晴らしい学びと成長できた二日間でした。水俣病センター歴史資料館では、真剣に資料に向き合っている姿があり、今日の学びをより確かめたいというふたつに光景でした。夜のクラスミーティングは深い語り合いの時間になりました。自分と語れる



マリ活動！力合わせて權をこぐ1年生

集団とは、その人のことを知り、知りたいたい、そう思える人の集団です。苦しい思いをしている人が口を開けて話を聞ける集団にではいけないこと、支えたい、励ましたい、思いと言葉にできる集団にではいけないこと、わかることを知り、自分のことを知ってもらう大切な大切な時間となりました。

二日目のマリ活動は、晴天の下予定通り実施できました。マリ活動は子どもたちにとって楽しい思い出とともに、協力や信頼など様々なことを学ばせてくれた貴重な体験にふさわしいです。



朝の集い！元気にラジオ体操！

今回の集団宿泊教室の講評は、あえて卒口の評価を子どもたちに伝えられた、決してダメだったわけではありせん。中学3年生を見据えて、今の現状に甘んじるのではなく、さらに成長してほしい。そんな願いをこめて厳しいことを言わせてもらいました。今回の集団宿泊教室での学びを、日常の生活に生かしていってほしいと思います。